



聖徒のための情報誌

今月号の内容

伊豆法難を通じて(1面)
間法寺聖徒団帰山国禱会
全国の聖徒さん紹介(2面)
日蓮大聖人の歩まれた道
よろこびちゃんの質問箱
ほっと絵手紙(3面)
全国のよろこびちゃん
よろこび法話(4面)

平成27年(2015年)5月1日(金)

5月号

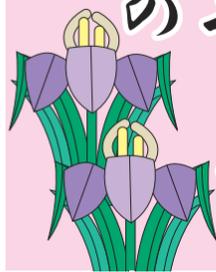
発行所
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町3-25-11
九段中央ビル702
日蓮宗霊断師会九段事務所
電話 03-6272-9340
FAX 03-6272-9341

日蓮宗霊断師会

会長 末吉 観道
編集人 松本 恵昌
購読料 1部 100円(税別)
毎月1回1日発行

日蓮宗霊断師会ホームページ
http://www.yorokobi-reidanshikai.jp
よろこび投稿メール
yorokobi@yorokobi-reidanshikai.jp

伊豆法難を通じて
法華経の弘経者への
守護と法難



神奈川県小田原市
本典寺聖徒団团长

戸田 教栄

五月十二日は日蓮大聖人の伊豆法難の御聖日です。(四大法難の一つ)

伊豆法難とは、日蓮大聖人が弘長元年(一二六一)五月十二日に鎌倉幕府によって逮捕され、伊豆(静岡県)の伊東に配流された御法難を云います。

この伊豆流罪の背景には『立正安国論』で行われた諫言(国家諫暁)が幕府への政策批判と受け取られたこと。また『守護国家論』による法然浄土教への激しい他宗批判が、社会への悪影響を及ぼす可能性があると見られたことがありました。

いずれにしても幕府は、不条理な理由で大聖人を捕らえました。幕府は大聖人を土地の地頭伊東八



郎左衛門の預かりとします。八郎左衛門は、幕府の命令によって、大聖人の世話をしたり、かくまったりしてはならぬと領内に厳しく布告し、念仏者の迫害は引続き繰返されました。しかし、大聖人は幸いにも川奈に住む漁夫の弥三郎夫妻の手厚い庇護を受け、匿われます。

この頃、地頭の伊東八郎左衛門は病床に臥し、葉餌・祈禱など、療養に八方手をつくしますが、はかばかしくなく、病は重くなるばかりでした。八郎左衛門は大聖人が川奈の岩屋にかくまわれていることを知り、病氣平癒の祈願を依頼します。大聖人は「法華経を信するならば祈禱しよう」と誓約させて祈ります。この祈りによって八郎左衛門は快癒し、その御礼として伊東の海中から網にかかって揚ったという立像の釈迦仏を献じました。この立像仏は以降、大聖人生涯の隨身仏として奉持されます。その後、大聖人は八郎左衛門の好意により川奈より伊東に移り、その外護のもとに配所生活を送り、同地に在ること一年有余にして、弘長三年二月二十二日、流罪をとかれ鎌倉に戻られました。

法難の喜びと慈悲
大聖人は伊豆流罪について、大流罪の身になって思うに、大切な事がある。一つは大いに飲むを感じていることだ。なぜならば、仏というものはこの娑婆世界にうまれ、苦しみを偲ぶものであるが、私はお釈迦さまと同じように、こうして悪を耐え忍んでいるからだ。今の日本には、法華経を弘めることを邪魔する魔王がいる。お釈迦さま御在世の時代でもそうであったのだから、末法に入つた今の日本では法華経を信じない人からの嫉みや怨みがあるのも当然のことであろう。法華経の勸持品に「如来現在猶多怨嫉況滅度後」といわれているではないか。今はこの仏の御言葉が真実であることを、我が身に引き当てて知ることが出来る。今は法華経を弘めようという強い思いによって、なうりわいの悪い人々に讒言され、こうして流罪の身になったのであるから、このことが間違いなく後世によく生まれる勤めとなると確信している。

伊豆法難は、大聖人自らが法華経の行者であることを自覚する第一歩でした。法華経の行者はその自覚において、経験する現実を慈悲の眼差しで見えておられるのです。喜びは、大聖人が法華経の行者である確証を得たこと。悲しみは、その故に大聖人と敵対する者たちを誹謗の罪に陥れてしまうことでした。大聖人は、法華経を弘めるが故に頭れる喜びと悲しみを思われていたのです。

切な事がある。一つは大いに飲むを感じていることだ。なぜならば、仏というものはこの娑婆世界にうまれ、苦しみを偲ぶものであるが、私はお釈迦さまと同じように、こうして悪を耐え忍んでいるからだ。今の日本には、法華経を弘めることを邪魔する魔王がいる。お釈迦さま御在世の時代でもそうであったのだから、末法に入つた今の日本では法華経を信じない人からの嫉みや怨みがあるのも当然のことであろう。法華経の勸持品に「如来現在猶多怨嫉況滅度後」といわれているではないか。今はこの仏の御言葉が真実であることを、我が身に引き当てて知ることが出来る。今は法華経を弘めようという強い思いによって、なうりわいの悪い人々に讒言され、こうして流罪の身になったのであるから、このことが間違いなく後世によく生まれる勤めとなると確信している。

今年23日24日は第50回身延大会

5月23日(土)
・24日(日)



今年身延大会について
いよいよ今月身延大会。例年五月の身延大会の時期は、日蓮宗寺院の団体参拝のほか、多くの宗教団体の参拝が見込まれます。今年身延大会(第五十回記念大会)に参加を予定する聖徒団の皆様は、宿泊先である宿坊・旅館等に早目のご予約をお願い致します。



てはぐくみ給しことは、日蓮が父母の伊豆の伊東かわな(川奈)と云とくろに生れかわり給か。弥三郎殿夫婦の士女と生れて、日蓮法師を供養する事疑なし(船守弥三郎許御書)
と、弥三郎夫妻の命がけの行為は仏(諸天)の御守護であると感謝の心を述べ、そして夫妻の強き信仰心と供養心(感謝)と絶対奉仕の心が法華経への真の功德であり、法華経受持の成仏を表している。と弥三郎夫妻をおほめに感謝しておられます。

津軽宇田山 間法寺
5時半より「朝勤祈禱会」
最終日曜日「盛運祈願会」
第2土曜日
午後3時より「唱題修行」
午後4時より「勉強会」
〒030-1403
青森県津軽郡外ヶ浜町平元宇田52-2
TEL 0174-25-2712
住職 工藤 堯幸
副住職 工藤 堯慎・修徒 工藤 堯顯

妙正寺聖徒団
川嶋 利佳
毎月1日午前10時 せいじん きがらえ 盛運祈願会
北海道妙正寺聖徒団
〒071-1423
北海道上川郡東川町東町2丁目6-3
TEL 0166(82)2714
FAX 0166(82)2914

いかされるよろこび
美濃乃國
常唱寺 聖徒団
〒501-3734
岐阜県美濃市千畝町2738-2
TEL/FAX 0575(33)1430

妙頭寺
天目聖人御報恩
平成屋根等大改修
ご寄付募集中!
郵便振替
口座番号 00180-6-267327
TEL 0283-22-1524
口座名義 妙頭寺建設委員会
〒327-0843 栃木県佐野市堀米町264
TEL 0283-22-1524
FAX 0283-22-4194
http://www.sano-myoukenji.jp

日蓮宗霊断師会終身名誉会長
感通寺聖徒団团长
新聞 智雄
〒162-0044
東京都新宿区喜久井町39
TEL 03-3209-8782
FAX 03-3208-7966

青森県聞法寺聖徒団

大荒行堂正伝師門成・第再行成満 帰山国禱会



優しく聖徒に語る工藤正伝師猥下

二月二十八日、青森県外ヶ浜町宇田山聞法寺聖徒団（工藤堯幸団長）において、帰山国禱会が執り行われた。当日は晴天に恵まれたが風が強く、外ヶ浜という町は青森県でも海側に面しているの、百日間の修行を終えた行僧の方々にも肌寒く感じられた事であらう。

境内は県内外から数多くの寺院の方々、更には聖徒や近隣の町民の方々も参列し、法要が始まる前から活気に満ち溢れたにぎわいをみせた。

今回出席された行僧は工藤堯幸正伝師猥下、工藤堯顯上人（本部総務部長）を含め、十四名。大人数での加持祈禱は圧巻で、見る者を魅了し、心を揺さぶられる程の力強さであった。

謝辞にて正伝師猥下が語られたのは行堂での修行の厳しさ、過酷さや大切さなどが主であったが、やはり聖徒の心に残ったのは第再行を成満された、ご子息であり弟子でもある工藤堯顯上人に対する御言葉であらう。

「親ではあるが荒行堂の内では正伝師という立場上、気軽に会話も出来ず、ただただ見守る事しか出来なかった。しかし、良い仲間にも恵まれ、良い修法師に育てようと後輩を叱咤する姿、喉が潰れるくらいの大きな声でお経を読んでいる姿、力の入った水行をみて、



堯顯上人の迫力ある木剣修法

百日間、安心して見守ることが出来た。本当によく頑張った！」と堯顯上人を称賛され、合掌する堯顯上人は目頭を真つ赤にして、涙が頬をつたっていった。寒い青森の地に暖かい風が吹いたような、そんな気持ちにさせる感動の帰山国禱会であった。

青森県 山田 瀧仙 通信員



雪の中での荒行僧の水行

全国の聖徒さん紹介

宮崎県本東寺聖徒団

米澤 実花さん

十七年間、毎月欠かさず俱生神月守を受けてこられた熱心な聖徒さんです。実花さんの歌声は、聴く人の心を癒してくれる素晴らしいソプラノです。今月の第五十回身延大会、唱題行のオーブニングでもその歌声を披露してくれました。みなさんお楽しみに！

（プロフィール）

大分県立芸術短期大学付属緑丘高等学校卒業。東京コンセルヴァトアール尚美ピアノ科修了。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。二期会第三十八期オペラ研究生修了。

一九九五年、イタリアへ留学。第三十九回滝廉太郎記念音楽祭西日本学生音楽コンクール第一位、文部大臣賞受賞。都市では都城シテイオペラ公演、宮崎市では県立芸術劇場主催「宮崎の舞台芸術シリーズ」、延岡市、日向市、門川市ではジョイントコンサート等、各種コンサートにソリストとして出演し、好評を得ている。門川ふるさと文化財団芸術文化交流推進委員。宮崎日伊協会運営幹事。ピアノを徳島純子、声楽を青木美雅子、田口興輔の各氏に師事。



米澤先生と吉田海心団長と静正副団長（左から）

身延山下町マップ 身延山をみんなで散策しましょう！

このイラストマップは、身延町観光協会と観光客のみなさまのために作成されており、一部店舗等は変更しております。

第四十五回 日蓮大聖人の歩まれた道

比叡山での修学(その七)

靈断院教学部長
小泉 輝泰

「法然が念佛宗のはやりて一國を失はんとする因縁は慧心の往生要集の序よりはじまり。師子の身の中の虫の師子を食べふと、佛の記し給ふはまことなるかなや」
(撰時鈔)

中古天台期の思想の特徴としては、本覚法門と並び「観心主義」や「口伝法門」がありました。観心主義とは、過去に伝承されてきた教えを学んで悟るのではなく、己の心を観て悟るとするもので、早い話が「閃き」で悟りなさいということですね。さらに口伝法門は、本当に大切な秘法は佛典や文証に依らず、師子相承の口伝えによって伝授されていくといった考え方です。

確かに天台大師も己の心の最奥を探る「観心」を、成佛の為の大切な教義と位置付けました。重要な教義



書である天台三大部の中心とも言える『摩訶止観』は、主にこの観心について教示されたものです。しかし、この時代の勝手気儘な思想に用いられる「観心」と、天台大師直伝の「観心」には、その根本理解として雲泥の差があるのです。

また口伝法門も、一見すると秘儀伝授の奥深い儀式のようにも捉えられますが、伝言ゲームの最初と最後の文言がまったく違ってくることは、皆さんもよくご承知の通り。文証に頼らず師から弟子へと口伝えされたものは、必ず恣意が加わってその解釈が変わっていくのです。

こうして「観心主義」や「口伝法門」の両者が相まって、更に山内を覆い



尽くす中古天台の本覚思想が加われば、もはや佛法も佛の実語などではなく、衆生救済の大白法どころか、かえってそれが世の衰退を招くことは火を見るよりも明らかです。人々は天台教義を学ぶと言いなから、思い思いに念佛を唱え、ある者は寺領から上納される莫大な財を蓄えることに執

心し、またある者は叡山の扱いが悪いと言っては、手に刀や長刀を持って強訴に及ぶのです。彼の有名な白河上皇の嘆き、「賀茂河の水、双六の賽、(叡山の)山法師、是ぞわが心にかなわぬもの」や、織田信長の怒りによってもたらされた、比叡山焼き討ちの大惨劇なども、こうした状況が背景となり起こった歴史の悲劇なのです。

最高の学問を修めんと、心躍らせ比叡山を訪れた蓮長ではありましたが、こうした山内の惨憺たる姿は、いかにその両の眼に映ったことでしょう。「もはや佛語を真実たらしめる者は誰もいない。この私が、正しい佛の教えを守り伝えなければならぬ」。改めてその使命が、暗き末法の世を照らし出す大きな炎として、蓮長の心に燃え上がっていくのです。

よろこびちゃん の質問箱



よろこびちゃん

カレンダーの仏滅って、お釈迦さまと関係あるの？

実はまったく関係ないの。これは、日の吉凶を示すために作られたもので、カレンダーに対する注釈なの。

正しくは「仏滅日」というのよ。六曜(ろくよう)といって、中国から入ってきた考え方で、実際の生活に根づいたのは江戸時代の後期とされているから、意外と新しいものといえるの。

はじめは「空亡(くうぼう)」と書いていたみたいだけど、その後「物滅」と変化し、「仏滅」と書かれるようになったのよ。



だから釈迦の入滅(仏滅)とは関係ないの。今でも結婚式には「仏滅の日」が避けられるけど、それはお釈迦様が亡くなった日だからではなく、六曜によって「悪い日(凶日)」と考えられているからなのよ！
お釈迦様のご命日は二月十五日。この日はみなで題目を唱えてお釈迦様に感謝の気持ち捧げましょう。

行道院日煌上人第五十遠忌 靈断師会創立六十周年 報恩法要記念式典 第二回代表者会議(第五十四 回理事會)盛大に開催される

三月二十五日、愛知県名古屋市中本成寺に於いて、「行道院日煌上人第五十遠忌・靈断師会創立六十周年報恩法要記念式典」が晴天の下営まれ、全国から靈断師が集結し、百本を超す塔婆が並ぶご宝前に於いて報恩の誠を捧げた。

翌日二十六日、二十七日は「第二回代表者会議(第五十四回理事會)」が名古屋クラウンホテルで開催され、全国から各県の会長・理事が集結し、昨年度の事業と決算の報告、今年度の事業の計画が説明され、全国の会長から活発な意見が出され、「当会の発展のため、檀信徒・未信徒の教化育成のために力を合わせてまいりましょう」との末吉会長の言葉に総和の姿をあきらかにした。
※詳しくは六月号一面で特集致します。



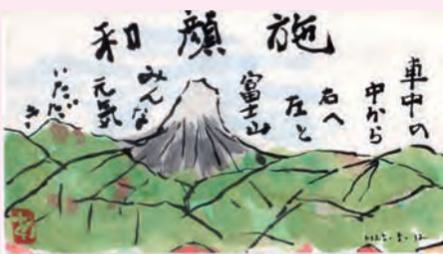
教誌よろこびを共に作成している全国の通信員を毎月ご紹介していきます。



No. 2
千葉南部通信員
鏡忍寺聖徒団
原 顕良

千葉県南部の聖徒の皆さまの「法悦(よろこび)」を教誌「よろこび」に載せて、全国6万人の聖徒の皆様にお伝えいたします！これからよろしくお願いたします。

ほっと絵手紙募集!



全国の聖徒の皆さんのHot心温まるホッとするような「ほっと絵手紙」を募集いたします。
皆さんの絵手紙を九段事務所までお送り下さい。よろこびに掲載致します。どしどし絵手紙お待ちしております。

宛先
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町三二五-11
九段中央ビル702
日蓮宗靈断師会九段事務所

よろこび法話

生きて救われる



日蓮宗霊断師会 総務部 部員
岩手県遠野市法華寺聖徒団
阿部 是真

法華経の譬喩品というお経に、「三車火宅の譬え」というお話があります。
「あるところに大金持ちがいました。ずいぶん年をとっていましたが、財産は限りなくあり、使用人もたくさんいて、全部で百名ぐらいのひと暮らしていました。主人が住んでいる邸宅はとて大きく立派でしたが、門は一つしかなく、とても古くて、いまにも壊れそうな状態でした。ある時、この邸宅が火事になり、火の回りが早く、あっという間に炎に包まれてしまいました。主人は自分の子どもたちを助けようと思いましたが、無邪気に邸宅の中で遊んでいます。この邸宅から外に出るよう声をかけますが、子どもたちは火事の経験がないため火の恐ろしさを知らないのか、言うことを聞きません。そこで主人は以前から子供たちが欲しがっていた、おもちゃを思い出します。羊が引く車、鹿が引く車、牛が引く車です。主人は子どもたちに『おもちゃが欲しい門の外に並んで出てこい！』



と叫びます。それを聞いた子どもたちが喜び勇んで外に出てくると、主人は三つの車ではなく、別に用意した大きな白い牛が引く豪華な車(犬白牛車)を子どもたちに与えたのでした。これは次のようなことを意味しています。つまり登場人物の主人が仏で、子どもがわれわれ衆生です。邸宅の中(三界)に居る子どもは火事が間近にせまっても、目の前の遊びに夢中で(煩惱に覆われて)そのことに気がつきません。また、主人である父(仏)の言葉(仏法)に耳を傾けることをしません。そこで、主人は子どもに三車(声聞乘・縁覚乘・菩薩乘)の三乗の教えを用意して外につれ出し助け、大きな白い牛が引く豪華な車(一乗の教え)を与えたのです。
私にそのことを教えてくださったのは当聖徒団聖徒の『Kさん』でありました。
ある時、Kさんのお宅に月参りのお経に伺った時のことです。
お経も終わりお茶を飲んでお話をしています。たら、Kさんが、『お上人さん、今度自分の事を「教誌よろこび」の記事にしてみたらいいかね?』とお話をしてこられました。
『どのような事を載せたいですか?』と尋ねますと、実は・・・と話してくださいました。
平成二十一年四月二十六日の夜、急に腹痛を起し、次の日の朝、急いで病院へ行き診察してもらいました。
医師から早急に検査が必要との診断をいただき、さらに検査していただいた所、胆管癌が見つかり、さらに心臓、肝臓にも転移がみられ、手術で腫瘍を摘出する事になりました。
同年五月十九日に手術。胆管癌の腫瘍は切除しましたが、脾臓、肝臓には全く転移がなく、俱生神様に御守護戴いたことを是非「よろこび」に載せたいというお話で、原稿の執筆を依頼してKさんのお宅を後にしました。

Kさんは夫婦そろってとても信仰熱心で、お寺の行事は皆勤賞といって良い程お参りされていて、自宅で毎日のお勤めも欠かさずされていました。
手術の為、入院する当日にも寿量御本仏様の前で手術成功のお勤めをし、団長上人に電話で「今から行ってきます」と挨拶をしてから入院されるほど真面目な方ですが、団長上人にこの話をした所、最初は表情がこぼれたものの賛成を戴き、原稿の完成を待つことにしました。
数カ月後、原稿が出来上がったと言う事でお宅へ伺い、いつもの様にお茶を飲んでいた所、そのKさんの居ない隙にご家族から衝撃的な事実を聞かされました。
実は手術の際、心臓、肝臓に腫瘍が散らばっていて全てを摘出することが出来ず、その事実を本人に黙ってほしいと医師に頼んだというのです。
私はその時、団長上人に相談した時の表情のこぼれは「この事だったのか」と気付かされ

真実を知った私は掲載する事を諦めるしかありませんでした。
宗祖大聖人
「病によりて道心はおこり候か。」
(妙心尼御前御返事)
しかし、それからというものの奥さん、娘夫婦、孫、ひ孫さんまでが、Kさんが一日でも長く生きられるように俱生神月守を持つてお題目を一心に唱え続ける毎日。団長上人と私も陰ながらKさんのことを祈るお題目の日々が続きました。
毎日、毎月、毎年、その祈りは続き、寿命は三年も延命し、家族の皆様に見取られ、一人一人がお名前を呼びかける中、とてもとても穏やかな顔で霊山浄土へと旅立たれました。
ご葬儀も終わり、何日かが経ち、「よろこび」に掲載する予定だったあの原稿を読み返すと、驚きました。
勿論病気の事も書いてありましたが、その内容は自分の人生は苦しい時も、悲しい時も、楽しい時も家族と過ごして幸せだったと、『俱生神月守』を信じて常に着帯し「南無妙法蓮華経」と唱え続け、「生きて救われた」ことへの報恩感謝の気持ちのこもった家族への感謝の気持ちがあふれた文章でした。
宗祖大聖人
「今日蓮等の類(たぐい)南無妙法蓮華経と唱え奉る時、大白牛車に乗じて直至道場するなり。」
(御義口伝)

全国のよろこびちゃん vol. 17
東京都 感通寺聖徒団
平成22年新間 凌介くん(4才)
平成24年新間 光希ちゃん(2才)
平成24年12月21日生まれ
※2人一緒に誕生日です。
2人仲良く、がんばってます!
みなさん、お寺で見かけたら声かけてくださいね。
全国のよろこびちゃんを募集しています!

家族みんなを着帯しましょう
俱生神月守は、宗旨(家の宗教)に関係なく持つことができるお守で、「ぐしょうじんつきまもり」と読みます。
このお守は俱生神さま(同生天と同名天というお二人の神さま)が「あなたを護ります」という契りの符(あかし)です。
●同生天:あなたの生命(健康)を守って下さる神さま。
●同名天:あなたの生活(経済)を守って下さる神さま。
●家族みんなを着帯しましょう:家庭円満に安心して過ごせます。
●知人の悩みにも:分かち合うことの喜びを味わえます。
●引越しや旅行の時に:方位除け・盗難除けとして。
●霊断を受けたら:まず着帯して下さい。
良い結果が訪れます。
※お寺の鬼子母神様、お稲荷様等のお札・お守と一緒に持たれても結構です。
(大切なこと)
○お題目を信じ、唱えて下さい。
○いつも肌身離さず月守を着帯して下さい。
○毎月、月初めに新しい月守と必ず交換して下さい。

砥森山 法華寺
生きて救われの道場
住職 阿部 是秀
副住職 阿部 是真
〒028-0304
岩手県遠野市宮守町下宮守31-69-1
電話 0198-67-3166
FAX 0198-67-2227

安房乃國隨一 三十番神祈願道場
顕本寺聖徒団
団長 小泉 輝泰
「1人で悩まず、まずは相談」
〒295-0002
千葉県南房総市千倉町川合690-1
TEL 0470-44-1062
FAX 0470-44-1524

信用第一の専門店
◇格調高い関東風仏具◇
宗務院指定
仏壇・仏具 仏像彫刻
内陣荘厳具 設計製作
(株)中野三佛屋
東京都台東区寿2丁目7の12
電話 03 (3843) 6951
FAX 03 (3843) 6973
定休日 日曜日

利生寺
日蓮宗霊断師会会長
利生寺聖徒団団長
末吉 観道
副団長
末吉 正道
〒930-0055 富山県富山市梅沢町3-16-10
TEL 076-421-8776 FAX 076-421-8250

正蓮寺
日蓮宗霊断師会 副会長
日蓮宗宗会議員
正蓮寺聖徒団 団長
大塩 孝信
〒290-0151 千葉県市原市瀬又134-1
TEL 0436-52-0207
FAX 0436-52-2288